

大学生の生活実態 ～大学生価値意識調査より～

株式会社リクルートキャリア（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：水谷 智之）のよりよい就職・採用の在り方を追究するための研究機関・就職みらい研究所（所長：岡崎 仁美）は、大学生の生活・価値観の実態を明らかにするため、大学1年生～4年生を対象に調査を実施いたしました。このたび調査結果がまとまりましたので、一部を抜粋してご報告申し上げます。

【大学生における活動】

- 大学生における活動別の実施率は、「大学の授業・ゼミ・研究室」89.4%、「趣味」88.2%、「大学の授業・ゼミ・研究室のための勉強（予習・復習など）」82.7%、「アルバイト」66.9%、「部活動・サークル」55.0%となっている。
- 「大学の授業・ゼミ・研究室」実施者の活動日数をみると、大学生全体では5割弱の学生が週5日以上活動している。文理・学年別では、週5日以上活動しているのは、文系4年生5.9%、理系1年生82.7%と、文理・学年による差がみられた。

【1ヶ月の平均的な収入と自由に使える金額】

- 1ヶ月の平均的な収入は、「5～10万円未満」が36.2%、「10～15万円未満」が24.1%で、全体の平均は8.7万円となっている。
- 自由に使える1ヶ月の金額は、「2～4万円未満」が39.7%、「2万円未満（0円を除く）」が27.0%で、平均は3.1万円となっている。

【所有しているデジタル機器と利用目的】

- デジタル機器の所有状況は、「ノート型パソコン」が90.7%、「スマートフォン」が69.3%である。
- いずれかのパソコンを所持している大学生は99.1%、携帯電話・スマートフォンは99.0%で、ほとんどの学生が所有している。
- パソコンの利用目的は、「調べもの・情報収集」97.4%、「メール」95.8%、「映像鑑賞・視聴」91.0%となっている。携帯電話（PHS含む）・スマートフォンでは「メール」99.1%、「電話・チャット」96.7%、「調べもの・情報収集」「写真撮影」それぞれ84.8%となっている。

【本件に関するお問い合わせ先】
株式会社リクルートキャリア コーポレート戦略統括部 広報グループ宛
Mail: kouho@waku-2.com

【目次】

調査概要／集計対象プロフィール	2
I. 大学生活における活動	3~6
1) 活動実施率	3
2) 実施者の活動日数	4~6
II. 1ヶ月の平均的な収入と自由に使える金額	7~8
3) 1ヶ月の平均的な収入と自由に使える金額	7
4) 1ヶ月の平均的な収入の内訳	8
III. 所有しているデジタル機器と利用目的	9~10
5) デジタル機器の所有状況	9
6) パソコン、携帯電話・スマートフォンの利用目的	10

【調査概要】

- 調査目的
大学生の生活実態を把握する
- 調査期間
2012年11月28日～11月30日
- 調査方法
インターネット調査（調査協力：株式会社マクロミル）
- 調査対象
株式会社マクロミルのモニター会員のうち、2012年11月時点の大学生1年生から4年生を調査対象とした
回収数は、学年・男女比が均等（各学年・男女515人）となるように設定した
- 有効回答数
4,120人

【集計対象プロフィール】

■ 学年・男女(全体／単一回答)

上段: 回答数(人) 下段: 全体に占める割合(%)	全体	大学1年生	大学2年生	大学3年生	大学4年生	
全体	4120 (100.0)	1030 (25.0)	1030 (25.0)	1030 (25.0)	1030 (25.0)	
性別	男性	2060 (50.0)	515 (12.5)	515 (12.5)	515 (12.5)	515 (12.5)
	女性	2060 (50.0)	515 (12.5)	515 (12.5)	515 (12.5)	515 (12.5)

■ 文理系統(文系・理系学部系統選択者のみ／単一回答)

		文系		理系	
●凡例		[Blue Bar]		[Grey Bar]	
全体	(n=3761)	58.2		41.8	
性別	男性	(n=1957)	50.0		50.0
	女性	(n=1804)	67.2		32.8

《調査結果を見る際の注意点》

※ %を表示する際に小数点第2位で四捨五入しているため、%の合計が100%と一致しない場合がある

1) 活動実施率

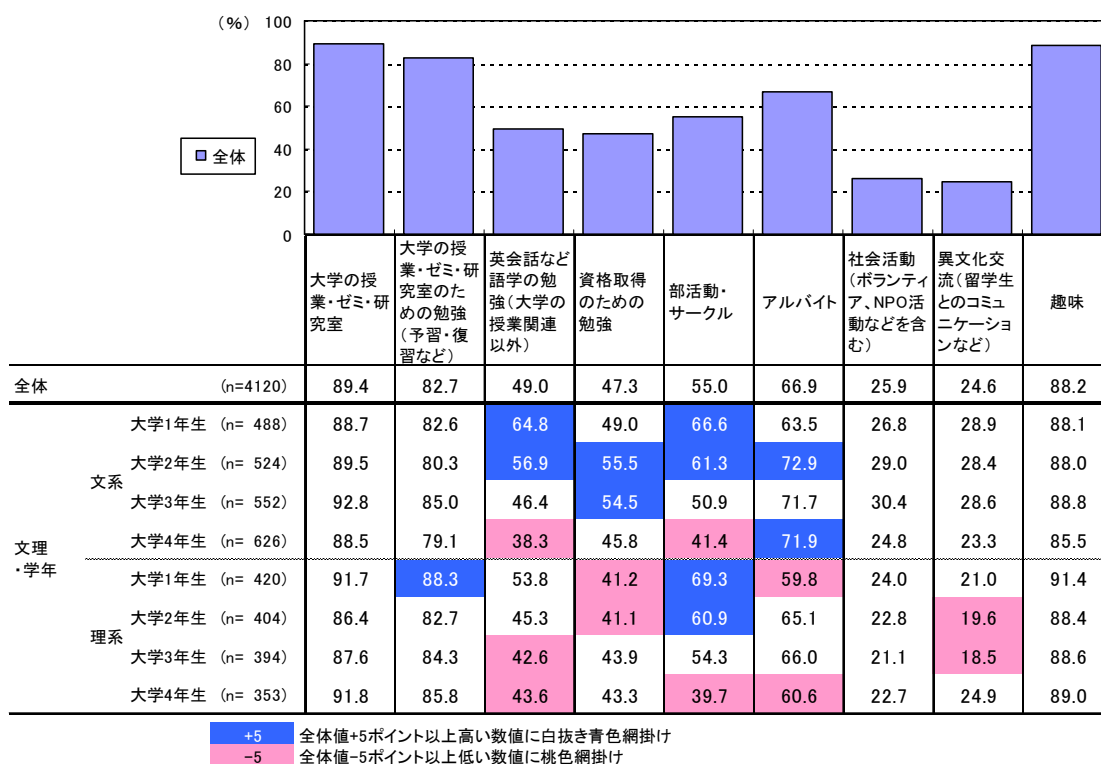
大学生活における活動別の実施率は、「大学の授業・ゼミ・研究室」89.4%、「趣味」88.2%、「大学の授業・ゼミ・研究室のための勉強（予習・復習など）」82.7%、「アルバイト」66.9%、「部活動・サークル」55.0%であった。

文理・学年別では、「アルバイト」は文系の大学2～4年生が70%を超えているのに対し、理系は全学年70%より低い。なかでも理系の大学1年生は59.8%となり、文理・学年によって差がみられた。

■大学生の活動実施率※：(全体／各単一回答)

質問：現在(2012年9月～11月)、それぞれの活動は1週間に何日くらい行っているかお答えください。

※集計対象のうち、「現在行っていない」を除いた学生の割合を活動実施率とした。



■大学生活における活動日数(全体／各単一回答)

	週1日未満	週1日	週2日	週3日	週4日	週5日	週6日	週7日	現在行っていない	実施・計
大学の授業・ゼミ・研究室 (n=4120)	3.2	18.7	5.8	6.8	11.3	36.7	4.5	2.4	10.6	89.4
大学の授業・ゼミ・研究室のための勉強(予習・復習など) (n=4120)	10.1	14.8	16.7	15.0	7.6	10.7	3.6	4.3	17.3	82.7
英会話など語学の勉強(大学の授業関連以外) (n=4120)	15.8	11.4	9.4	5.0	2.7	2.1	0.6	1.9	51.0	49.0
資格取得のための勉強 (n=4120)	14.6	8.0	7.0	6.1	3.0	4.1	1.6	3.0	52.7	47.3
部活動・サークル (n=4120)	13.8	11.7	10.2	8.2	3.9	3.3	2.2	1.8	45.0	55.0
アルバイト (n=4120)	9.3	7.2	15.7	17.2	10.6	5.0	1.5	0.4	33.1	66.9
社会活動(ボランティア、NPO活動などを含む) (n=4120)	17.5	4.1	1.9	1.0	0.6	0.3	0.2	0.2	74.1	25.9
異文化交流(留学生とのコミュニケーションなど) (n=4120)	14.9	3.3	2.6	1.3	0.5	0.9	0.3	0.8	75.4	24.6
趣味 (n=4120)	9.8	14.1	14.7	12.7	6.0	7.3	3.7	19.9	11.8	88.2

2) 実施者の活動日数

「大学の授業・ゼミ・研究室」実施者の活動日数をみると、大学生全体では5割弱（48.8%）の学生が週5日以上の活動をしている（週5日：41.1%、週6日：5.0%、週7日：2.7%）

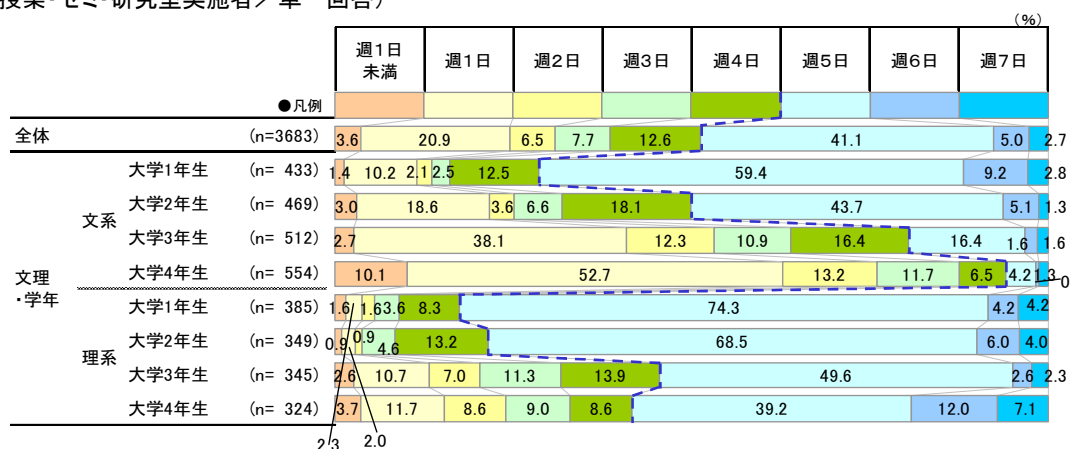
文理・学年別では、文系で週5日以上活動している1年生は71.4%だが、学年があがるにつれて減少し、4年生は5.9%であった。一方理系では、すべての学年で5割以上が週5日以上活動しており、なかでも1年生は82.7%と大学生全体の平均よりも33.9ポイント高かった。

■大学生活における活動日数：(実施者／各単一回答)

質問：現在(2012年9月～11月)、それぞれの活動は1週間に何日くらい行っているかお答えください。

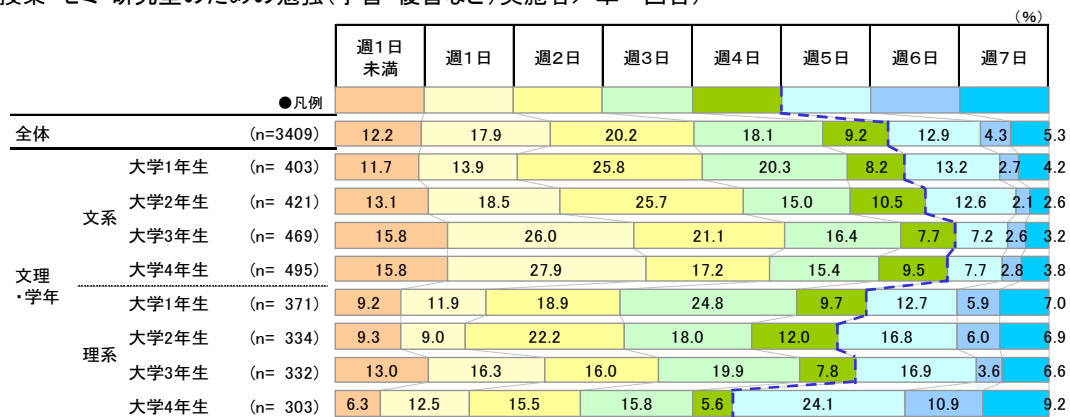
●大学生活における活動日数：大学の授業・ゼミ・研究

(大学の授業・ゼミ・研究室実施者／単一回答)



●大学生活における活動日数：大学の授業・ゼミ・研究室のための勉強(予習・復習など)

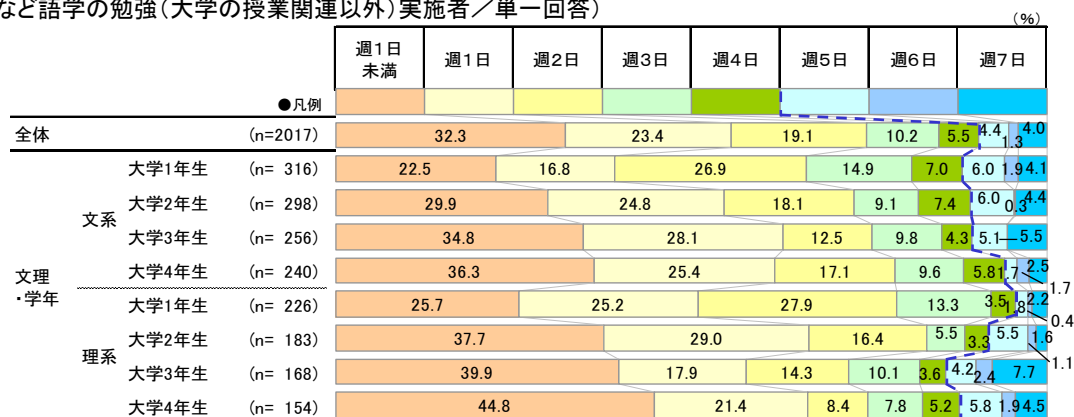
(大学の授業・ゼミ・研究室のための勉強(予習・復習など)実施者／単一回答)



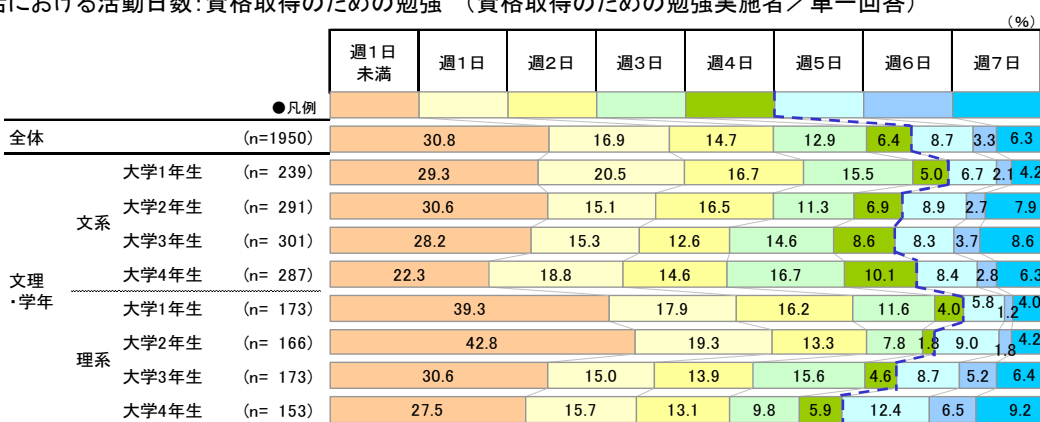
2) 実施者の活動日数

● 大学生活における活動日数: 英会話など語学の勉強(大学の授業関連以外)

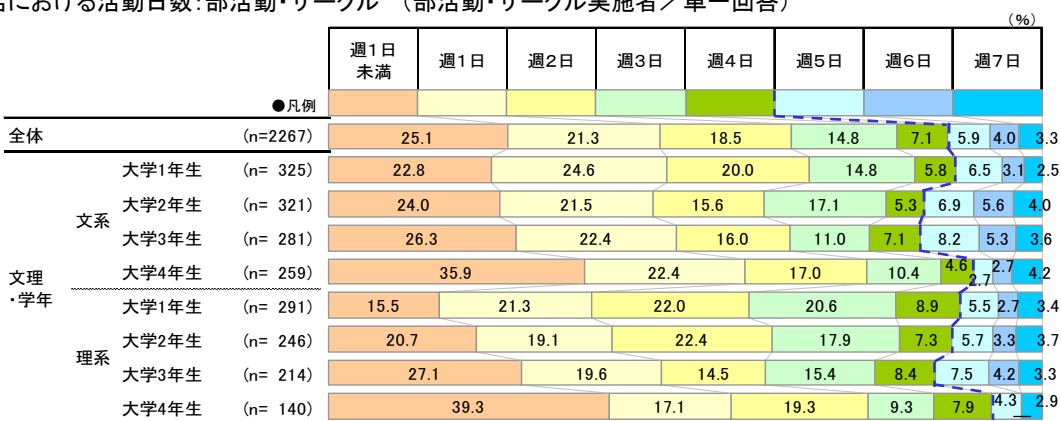
(英会話など語学の勉強(大学の授業関連以外)実施者/単一回答)



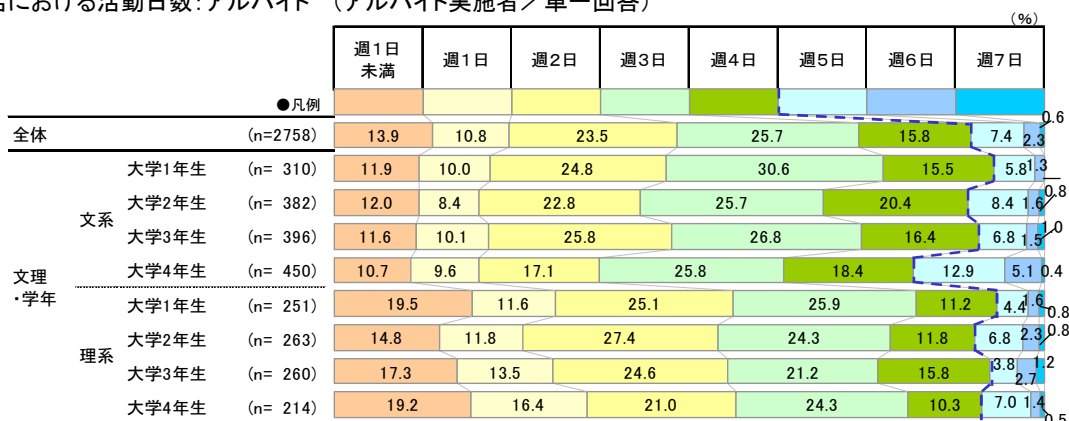
● 大学生活における活動日数: 資格取得のための勉強 (資格取得のための勉強実施者/単一回答)



● 大学生活における活動日数: 部活動・サークル (部活動・サークル実施者/単一回答)

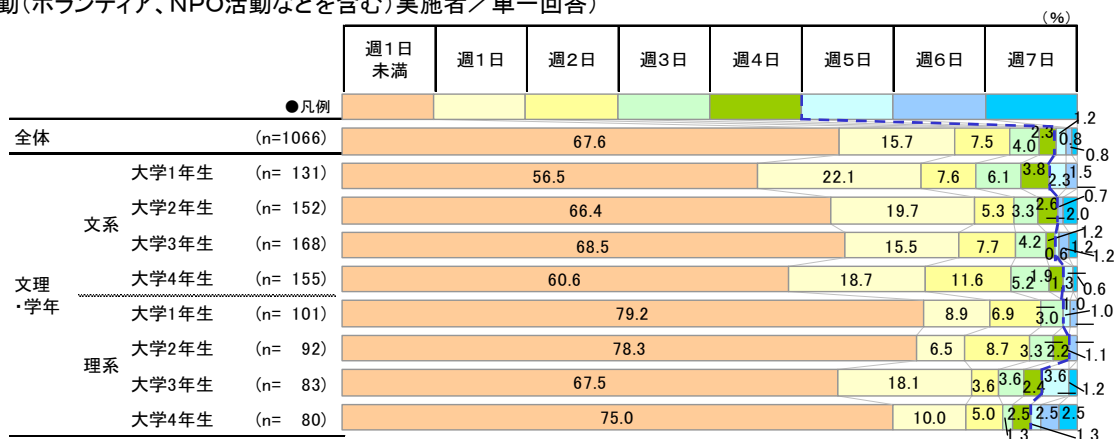


● 大学生活における活動日数: アルバイト (アルバイト実施者/単一回答)

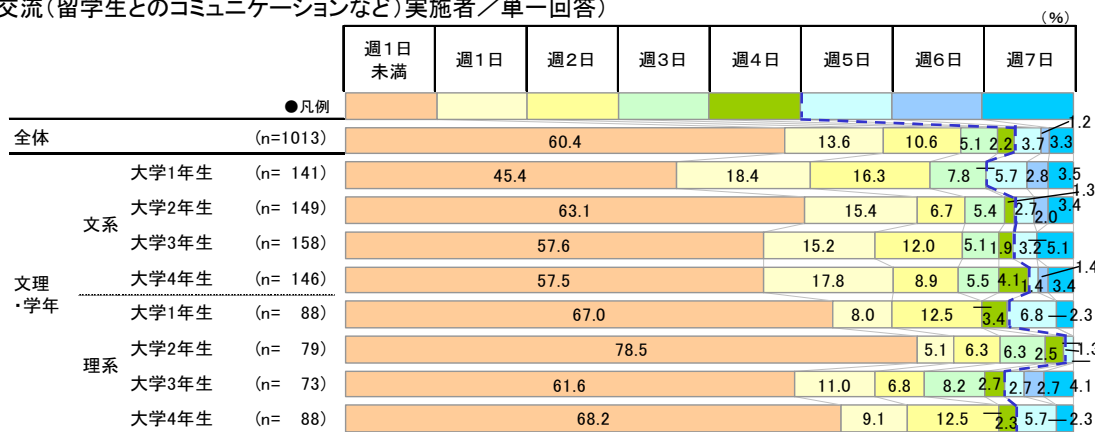


2) 実施者の活動日数

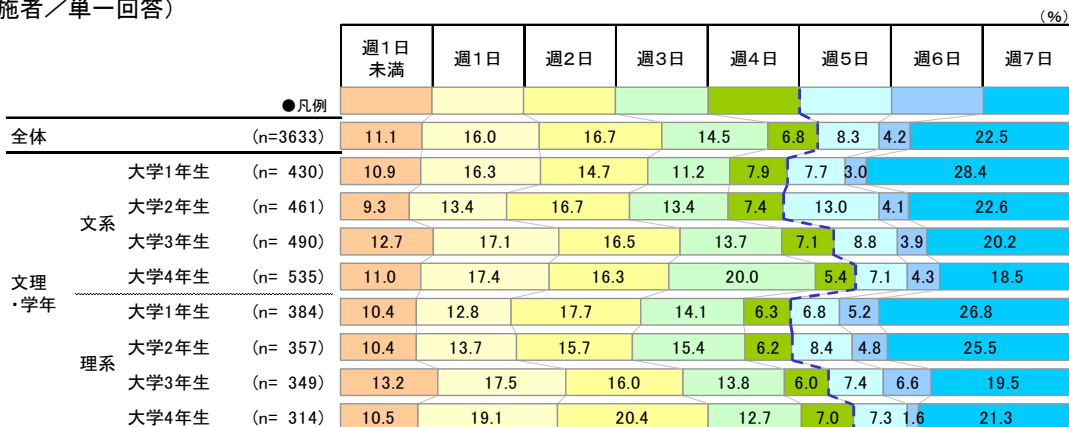
●大学生生活における活動日数:社会活動(ボランティア、NPO活動などを含む)
(社会活動(ボランティア、NPO活動などを含む)実施者/単一回答)



●大学生生活における活動日数:異文化交流(留学生とのコミュニケーションなど)
(異文化交流(留学生とのコミュニケーションなど)実施者/単一回答)



●大学生生活における活動日数:趣味
(趣味実施者/単一回答)



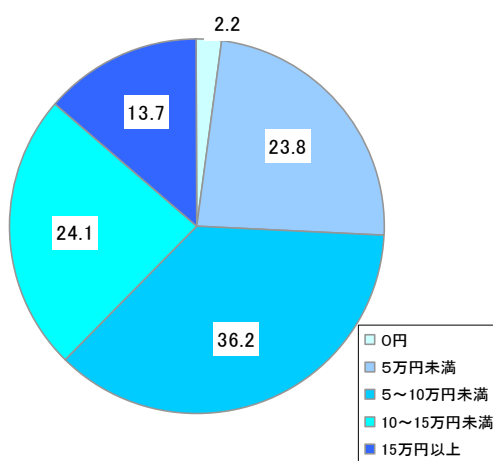
3) 1ヶ月の平均的な収入と自由に使える金額

1ヶ月の平均的な収入は、「5～10万円未満」36.2%、「10～15万円未満」24.1%で、約6割の大学生が5～15万円未満であり、全体の平均は8.7万円であった。

自由に使える1ヶ月の金額は、「2～4万円未満」39.7%、「2万円未満（0円を除く）」27.0%で、7割弱の大学生が4万円未満であり、全体の平均は3.1万円であった。

■1ヶ月の平均的な収入：(全体／各記述回答)

質問：現在(2012年9月～11月)、1ヶ月の平均的な収入は、それぞれいくらくらいですか(仕送り・小遣い、奨学金、アルバイト・定職、その他)。回答はおおよそ何万円かでお答えください。

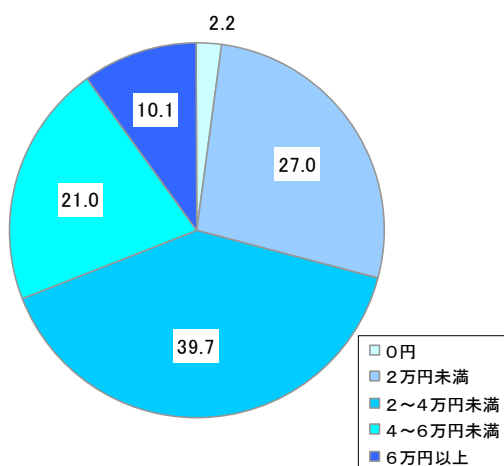


		(%)					平均金額 (万円)
調査数		0円	5万円未満	5～10万円未満	10～15万円未満	15万円以上	
全体	(n=4105)	2.2	23.8	36.2	24.1	13.7	8.66
文系	大学1年生 (n=487)	2.5	26.7	34.9	23.0	12.9	8.36
	大学2年生 (n=523)	1.3	20.7	40.0	24.7	13.4	9.09
	大学3年生 (n=549)	2.4	22.6	40.1	19.9	15.1	9.01
	大学4年生 (n=621)	2.7	19.5	36.2	25.9	15.6	9.19
理系	大学1年生 (n=419)	2.9	30.3	32.5	25.1	9.3	7.60
	大学2年生 (n=404)	0.7	25.5	35.4	23.8	14.6	8.57
	大学3年生 (n=394)	2.0	24.4	35.3	24.4	14.0	8.43
	大学4年生 (n=352)	3.7	21.6	34.4	25.3	15.1	8.70

+5 全体値+5ポイント以上高い数値に白抜き青色網掛け
-5 全体値-5ポイント以上低い数値に桃色網掛け

■自由に使える1ヶ月の金額：(全体／記述回答)

質問：現在(2012年9月～11月)、1ヶ月で自由に使えるお金はいくらくらいですか。回答はおおよそ何万円かでお答えください。



		(%)					平均金額 (万円)
調査数		0円	2万円未満	2～4万円未満	4～6万円未満	6万円以上	
全体	(n=4120)	2.2	27.0	39.7	21.0	10.1	3.11
文系	大学1年生 (n= 488)	2.5	28.7	42.4	17.6	8.8	2.99
	大学2年生 (n= 524)	1.9	25.8	38.5	20.8	13.0	3.45
	大学3年生 (n= 552)	2.0	23.7	40.2	22.8	11.2	3.30
	大学4年生 (n= 626)	1.8	19.2	39.8	24.9	14.4	3.58
理系	大学1年生 (n= 420)	3.8	34.8	36.2	19.0	6.2	2.70
	大学2年生 (n= 404)	1.2	30.9	38.9	21.3	7.7	2.86
	大学3年生 (n= 394)	2.8	30.7	38.8	19.0	8.6	2.80
	大学4年生 (n= 353)	1.7	28.0	39.7	20.7	9.9	2.95

+5 全体値+5ポイント以上高い数値に白抜き青色網掛け
-5 全体値-5ポイント以上低い数値に桃色網掛け

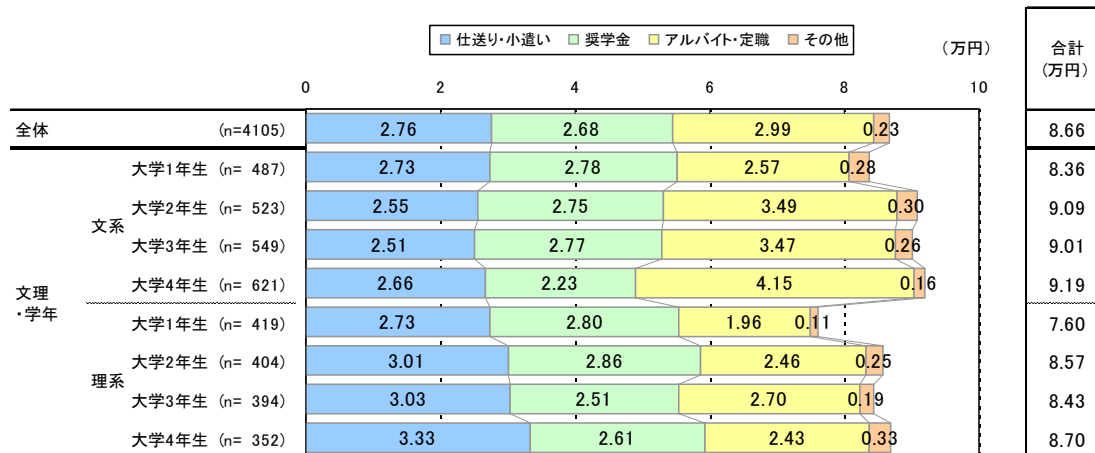
4) 1ヶ月の平均的な収入の内訳

1ヶ月の平均的な収入の内訳は、「アルバイト・定職」3.0万円、「仕送り・小遣い」2.8万円、「奨学金」2.7万円であった。

文理・学年別では、理系の全学年で「アルバイト・定職」よりも「仕送り・小遣い」の収入が高いのに対し、文系では、大学1年生を除く大学2～4年生で、「アルバイト・定職」収入が「仕送り・小遣い」よりも高くなっている。

■1ヶ月の平均的な収入の内訳：(全体／各記述回答)

質問：現在(2012年9月～11月)、1ヶ月の平均的な収入は、それぞれいくらくらいですか(仕送り・小遣い、奨学金、アルバイト・定職、その他)。回答はおおよそ何万円かでお答えください。



5) デジタル機器の所有状況

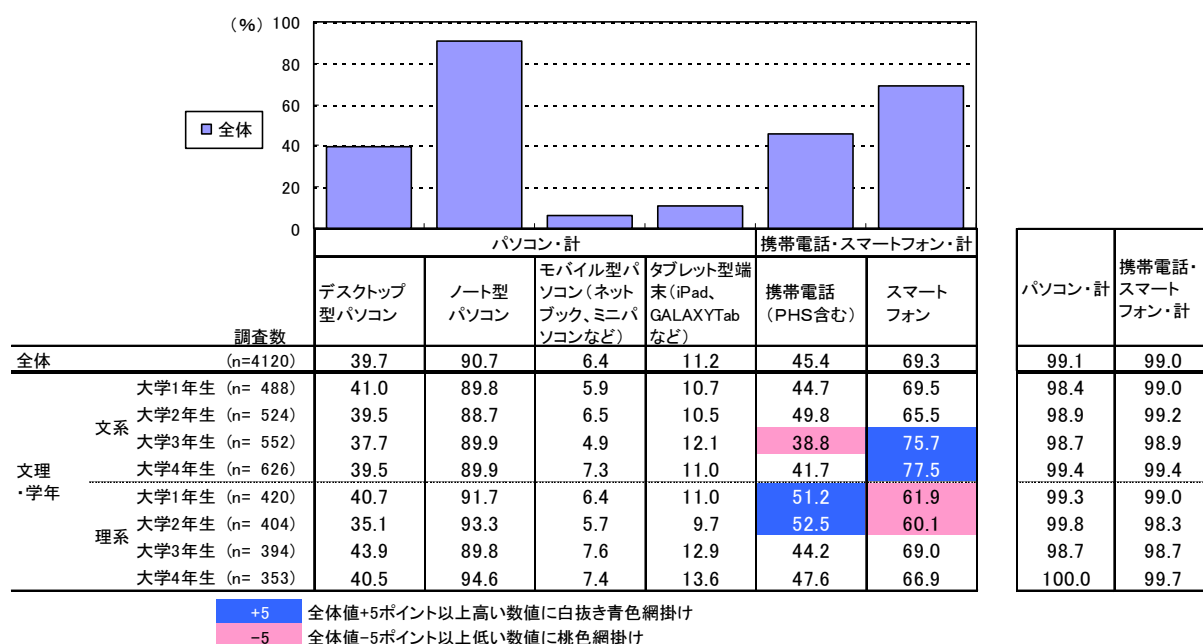
デジタル機器の「所有・計」は、「ノート型パソコン」90.7%、「スマートフォン」69.3%であった。「パソコン・計」99.1%、「携帯電話・スマートフォン・計」99.0%と、ほとんどの大学生がいずれかのパソコンや携帯電話（PHS含む）・スマートフォンを所有している。

文理・学年別では、文系の大学3・4年生の「スマートフォン」所有・計が、全体と比べ6ポイント以上高いのに対し、理系の大学1・2年生は7ポイント以上低い。

■ デジタル機器の所有状況「所有・計※」の割合（全体／各単一回答）

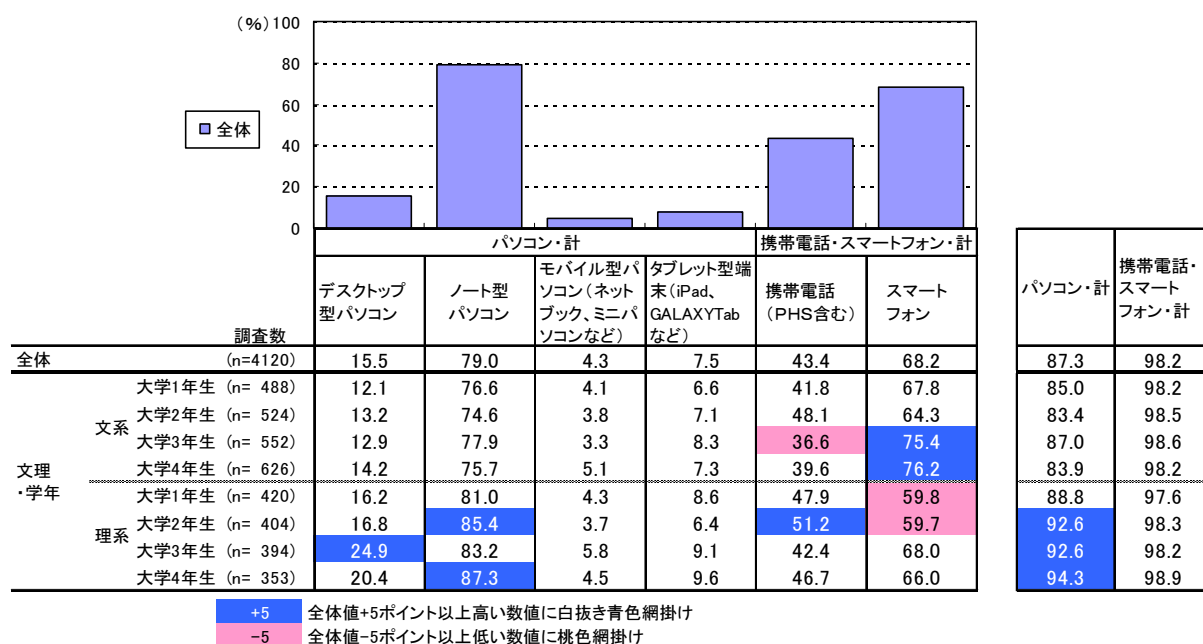
質問：あなたは、以下にあげるデジタル機器をお持ちですか。それぞれあてはまるものを1つ请选择ください。

※質問回答の「所有している(自分専用のものとして)」「所有している(家族などと共有のものとして)」を「所有・計」とした。



■ デジタル機器の所有状況「自分専用のものとして所有」の割合（全体／各単一回答）

質問：あなたは、以下にあげるデジタル機器をお持ちですか。それぞれあてはまるものを1つ请选择ください。



6) パソコン、携帯電話・スマートフォンの利用目的

パソコンの利用目的は、「調べもの・情報収集」97.4%、「メール」95.8%、「映像鑑賞・視聴」91.0%、携帯電話（PHS含む）・スマートフォンの利用目的は、「メール」99.1%、「電話・チャット」96.7%、「調べもの・情報収集」「写真撮影」それぞれ84.8%であった。

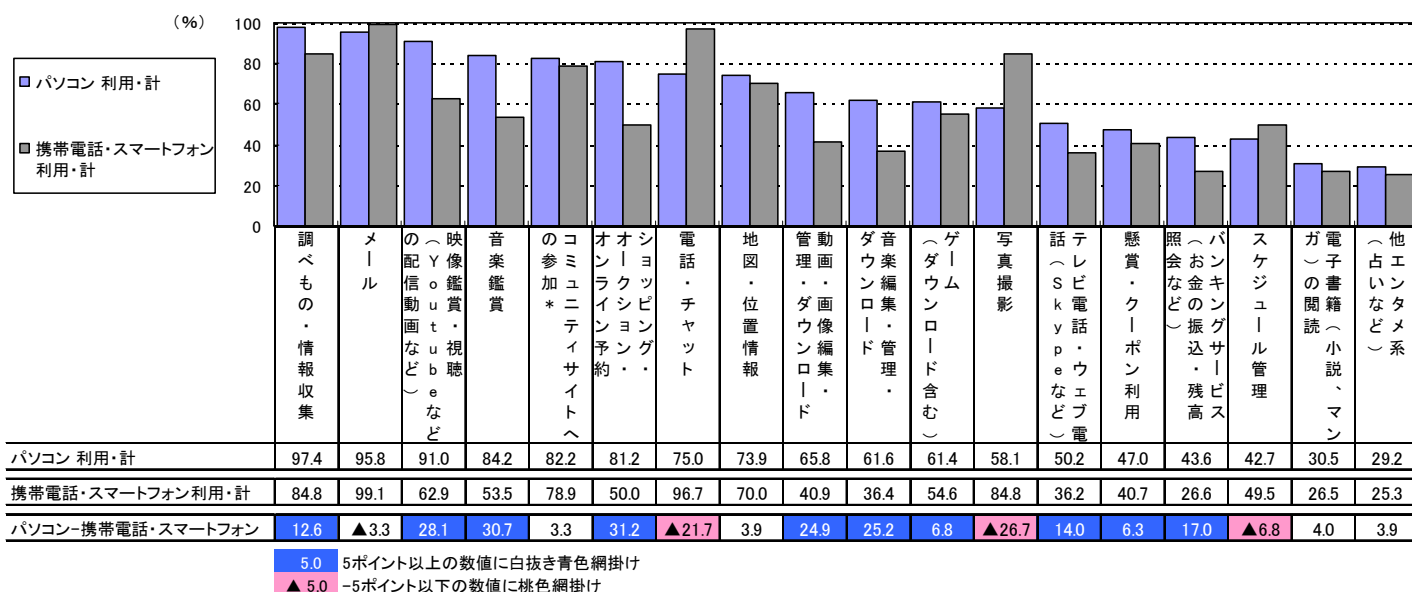
ほぼ毎日使うものとして、パソコンでは「メール」57.4%、「調べもの・情報収集」55.0%、「コミュニティサイトへの参加」51.4%、携帯電話・スマートフォンでは「メール」67.0%、「コミュニティサイトへの参加」55.4%、「調べもの・情報収集」40.9%であった。

■パソコン、携帯電話・スマートフォンの利用目的別頻度「利用・計」の割合※（パソコン、携帯電話（PHS含む）・スマートフォン所有者／利用目的ごとに単一回答）

質問：あなたが現在所有しているパソコン、携帯電話（PHS含む）・スマートフォンについて、普段何をどの程度利用していますか。それぞれあてはまるものを1つ選んでください。（複数所有している方は、最も利用しているものについてお答えください。）

※質問回答の「まったく利用していない」を除いたものを「利用・計」とした。

* mixi、Twitter、LINE、ブログ・掲示板など



■パソコン、携帯電話・スマートフォンの利用目的別頻度「ほぼ毎日」利用している学生の割合※（パソコン・携帯電話（PHS含む）・スマートフォン所有者／利用目的ごとに単一回答）

質問：あなたが現在所有しているパソコン、携帯電話（PHS含む）・スマートフォンについて、普段何をどの程度利用していますか。それぞれあてはまるものを1つ選んでください。（複数所有している方は、最も利用しているものについてお答えください。）

※質問回答の「週に6〜7日利用」を「ほぼ毎日」利用とした。

* mixi、Twitter、LINE、ブログ・掲示板など

